



データボード⑥

- ① 宮城県仙台市青葉区中央1丁目ほか
- ② 延長約1,000m、歩道舗装面積約7,500m²
- ③ ガス灯87基、案内板、ベンチ、特製電話ボックス
- ④ カラー擬石板（歩道）

仙台駅西口地区は、ひとつのかずらき通りと並んで、街角に多くのガス燈が設置されている。この「ガス燈のある街 五番街」には、現在ガス燈が八七基設置されているとともに、歩道の高質化、ストリートファニチャー、植栽などが施され、ゆとりと潤いのある都市空間が形成されている。

また、伊達政宗の騎馬像のミニチュアを載せたガス灯ポールもあり、仙台らしい演出が図られている。

仙台駅西口地区は、ひとつの街としてまとまりに欠けるくらいがあったこと、着々と進行する駅東口地区の開発に対する地元商店会の危機感、真近に迫った地下鉄の開業に対応した街づくりが急務であること等の理由から、官民一体となって人と都市との調和に知恵を絞り、駅前地区の整備事業がスタートした。